

信州あいサポート運動の推進及びヘルプマークの普及について

障がい者支援課

1 事業の目的

- ◇ 誰もが暮らしやすい共生社会実現のため、障がい特性や必要な配慮等を理解し、手助けを実践する「信州あいサポート運動」を推進するとともに、援助や配慮が必要な方が周囲に知らせることができる「ヘルプマーク」の周知普及を図る。



ヘルプマーク

「援助や配慮を必要としている方が、身につけることで、周囲の方に配慮を必要としているのを知らせることができる表示」として、平成 29 年 7 月に JIS に制定され、全国的な統一マークとなる。

2 令和元年度 事業内容

区 分	内 容
あいサポーターの養成	<p>障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮を実践する「あいサポーター」を養成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいサポート推進員の設置 ・あいサポーターの募集及び研修の実施 ・あいサポートバッジ等の作成・配布
県民との協働による運動推進	<p>あいサポーター研修講師の養成及び企業・団体との協働により信州あいサポート運動の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいサポートメッセンジャーの養成・派遣 ・あいサポート企業・団体の認定
ヘルプマークの周知・普及	<p>援助や配慮が必要であることを知らせる「ヘルプマーク」の普及と併せ、積極的な周知（広報）活動を行うことにより、援助や配慮を必要としている方が暮らしやすい共生社会の実現を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルプマークの作成・配布 ・ヘルプマークチラシ、ポスターの作成・配付 ・WEB広告を活用したヘルプマークの周知 ・「ヘルプマークエバンジェリスト※(仮称)」の任命 <p>※・障がい当事者及び民間人を「ヘルプマークエバンジェリスト(伝道師)(仮称)」に任命し、ヘルプマークの周知普及活動の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関（電車・バス・タクシー）への啓発シールの作成